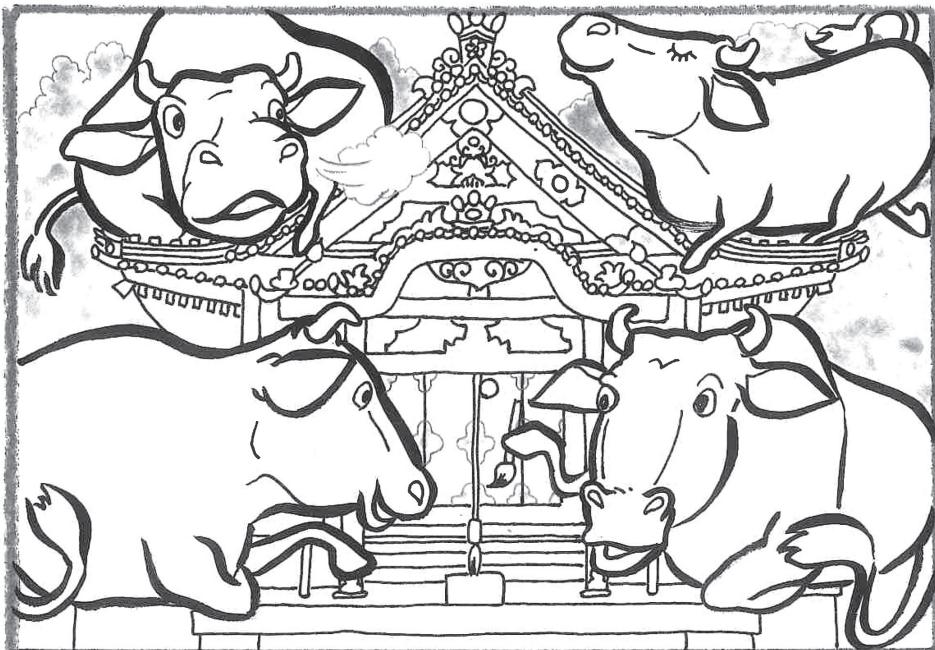


クイズ



まちがいさがし

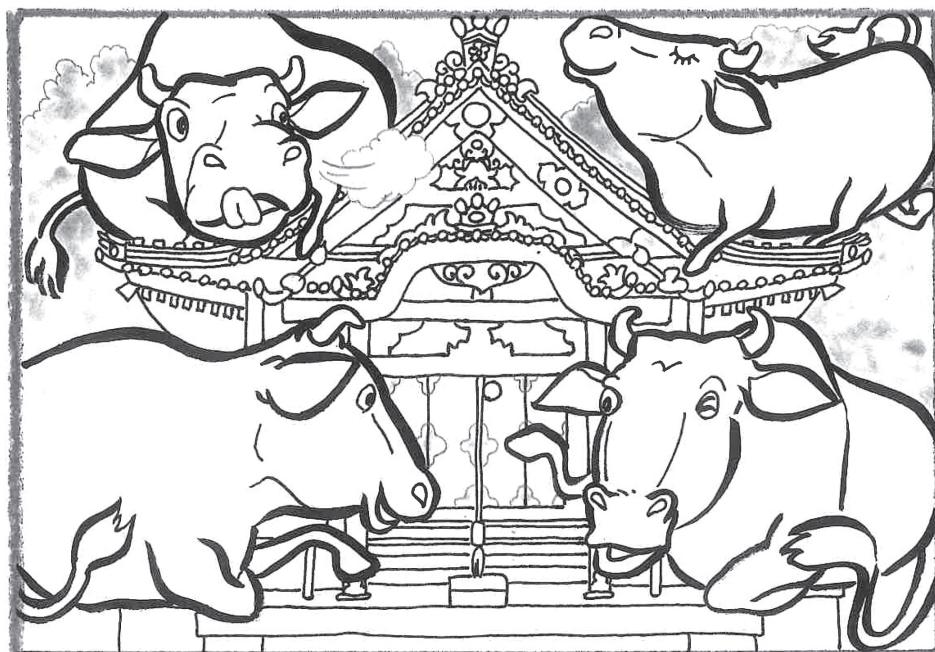


絵を見て、まちがいを
10カ所見つけてね。
正解者のうち、
抽選で5人に
図書カードを
プレゼントします。



応募方法

はがきまたはファクスに①答え（どちらかの絵に○をつける）②住所③氏名（ふりがな）④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて秘書広報課（〒443-8601 FAX 66-1192）へ。当選者と答えは、広報がまごおり3月号に掲載します。



締切 1月15日金

11月号当選者

岩瀬 正信（竹谷町）
しまだ あやは（新井町）
鈴木 康介（三谷北通）
鈴木 悠斗（竹島町）
高木 典子（大塚町）

（50音順・敬称略）



画：とうふねこ座
市川雅子

天満神社の牛たち

草木も眠る丑三つ時、大通りからはちょっと見えないけれど、ここの天満神社の牛たちはキーンと冷えた空気の中で、背伸びしたり、筆塚の鳥居を見事にくぐった子が字が上手になるように天神さんにお伝えに行ったり、おおあくびをしてシッポをなめたり。亥の牛が嬉しそうに言いました。「モーいよいよ今年は私たちの年じゃんねえ♥今年はいい年にしたいわねえ」

式の牛が「うん、去年の10月は僕が足の悪い天神さんを乗っけて一足早く出発して、出雲大社まで行ってきたけど、神様たちもマスクをしてソーシャルディスタンスをとり手指を洗って消毒をしてたよ！コロナや疫病退散！神様たちは人々の幸せを結ぶために会議で頑張ってくれていたから大丈夫、いい年になるよ、モー」

「ありがたいじゃん、天神さん、どうか私たちが愛する人たちを守ってください、モーモー」と参の牛が言うと、お社の中の2本の大太筆がOKと書きました。

肆の牛が波の中から「オッホン、天神さんこと菅原道真公と、僕ら牛との繋がりじゃが、道真公ご誕生が845年乙牛、逝去されたのは903年2月25日丑の日じゃ。道真公は牛をかわいがってくれたそうじゃモー♥逝去された道真公を乗せた車を牛が引き、途中で牛が止まって伏し所が道真公のお墓（太宰府天満宮）になっているのじゃモー」

11月号の答え

七五三のお参り

